

大館の歴史散歩

流れを
訪ねて
(終)

米代川本流域の歴史遺産

今年度は、大館盆地を潤し人々の生活に豊かな恵みを与えてきた、米代川の支流各河川とその流域の歴史を見てきた。川の流域には実に多様な歴史遺産が数多く残されていることを知っていただけたことと思う。

大館地方の母なる川、米代川本流域の歴史遺産について触れることができなかったもので、ここで少し紹介してみたい。

まず特筆すべきは、葛原から山館にいたる米代川北岸の縄文時代遺跡群のことであろう。北岸の河岸段丘上には数十個の縄文時代各時期の遺跡が存在する。

その中で、軽井沢の蔦ヶ根IV遺跡からは、およそ八千年ほど前の縄文時代早期の貝殻条痕文土器が出土し、米代川本流域での人々の生活の古さがわかる。

以後、およそ六千年間にわたる縄文人の生活の場として、北岸の河岸段丘上が利用されてきた。山館上ノ山遺跡からは、これまで日本でも四箇所しか確認されていないうちの二個の鋒形石器が発掘調査で検出され、秋田県文化財に指定されている。

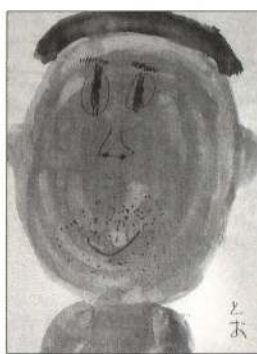
古代の足跡はあまり明らかではないが、山館上ノ山遺跡からは石芯構築のカマドを持つ竪穴住居跡が検出されている。全国的にもまれな例として、埋没家屋を挙げる事ができる。「白髭(しろひげ)水」として著名な米代川の大洪水による湖沼化で流域一体は水没し、運ばれてきたシラスの堆積下に当時の家屋が埋まつてしまった。それが江戸時代に洪水で川岸が削り取られ、埋もれていた家屋が顔を出した、という記録が見られる。埋没家屋は大館地方の古代生活を復元できる良好な遺跡である。



岩沢 のぞみちゃん
いろんなことをして遊んでくれるから大好きなんだ。



虹川 ゆうやくくん
プロレスごっこをしてくれるよ。苦しいけど楽しいよ。



ちびっ子ギャラリー おとうさん



高橋 あやかちゃん
鬼ごっこで遊んでくれて、とてもやさしいんだ。

八幡幼稚園

は米代川独特の風物詩であった。米代川とその支流は、古来、生活の水として、食糧である魚介類、水鳥の獲得地として、そして沖積地の開墾で稲作の安定的な生産段階に入ると農業用水として、経済交流の活性期になると運輸の大動脈として、常に地域の営みに大きな影響を与えてきた。

これまで見てきた大館盆地の川が、この地に住む人々に豊かな生活をもたらしてきたことは、知っているだけのことと思う。

今、私たち一人ひとりが、恵み多きこれら川の自然環境と歴史の歩みを、どのように後世に伝え残していくか、真剣に考えなければならぬときを迎えている。

市役所歴史探訪会

クイズ

広報 おおだてがヒント

- ▽問題
- ①秋田桂城短期大学の推薦入学試験の受験者数は何人?
 - ②農村部で集落単位で行われている下水道事業の名称は?
 - ③道の駅「やたて峠」が供用開始された日はいつ?
 - ④山田記念ロードレース大会の種目は?
 - ⑤広報市民リポーター募集の締め切り日は?
- ▽応募先
〒017 大館市字中城20番地
広報おおだてクイズ係
- ▽応募方法
はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①ー

- ②ー)を書いてご応募ください。
- ▽締め切り
3月23日(土) 当日消印有効
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだてオリジナルレカ(秋田犬)を贈ります。
- ▽2月16日号の答え
- ①平成10～13年度
 - ②都市開発課
 - ③33平方メートル
 - ④25人
 - ⑤お菓子
- ▽2月16日号の当選者
- ・野呂千鶴子さん(北神明町)
 - ・菅原美香さん(東台2区)
 - ・小野タエ子さん(御成町3丁目)
 - ・松岡 進さん(西大館町)
 - ・工藤啓子さん(獅子ヶ森1区)
- ※応募総数104、全問正解者数94